

一九三四年
(昭和九年)

四月
(花山天文臺)

I—太陽と月 (天空の明暗)

日付	日出 (星座)	日没	日付	夜半月齢	月出 (星座)	月没
	時分	時分		時分	時分	時分
1日	5 46 (う を)	18 18	1	17.1 19 45 (乙 女)	5 53	
6	5 38	18 22	2	18.1 20 53	6 29	
11	5 32	18 26	3	19.1 22 03 (てんびん)	7 07	
16	5 24 (くぢら)	18 30	4	20.1 23 11 (さそり)	7 53	
21	5 19 (ひつじ)	18 34	5	21.1 — — (蛇つかひ)	8 47	
26	5 13	18 38	6	22.1 0 14 (い て)	9 50	
翌1	5 07	18 42	7	23.1 1 10	10 58	
			8	24.1 1 58	12 09	
			9	25.1 2 38 (山 羊)	13 20	
			10	26.1 3 12 (水 か め)	14 30	
			11	27.1 3 43	15 37	
			12	28.1 4 11	16 33	
			13	29.1 4 39 (う を)	17 49	
			14	0.6 5 09	18 54	
			15	1.6 5 40 (ひつじ)	20 00	
			16	2.6 6 15	21 03	
			17	3.6 6 56 (う し)	22 04	
			18	4.6 7 41	23 00	
			19	5.6 8 32	— —	
			20	6.6 9 28 (双 子)	23 49	
			21	7.6 10 25	0 33	
			22	8.6 11 24 (か に)	1 09	
			23	9.6 12 23	1 41	
			24	10.6 13 21 (し ゝ)	2 10	
			25	11.6 14 20	2 37	
			26	12.6 15 20	3 03	
			27	13.6 16 22 (乙 女)	3 28	
			28	14.6 17 27	3 56	
			29	15.6 18 36	4 27	
			30	16.6 19 47 (天 秤)	5 03	

今年、四月1日が基督教のイースターである。又、其の後一週間の四月8日は毎年例により佛教の灌佛會である。世界中、長い時候になって、人の気分も晴れやかに、山や野の花も見頃で、最も喜悅と希望とに満ちた時といへやう。四月14日は舊曆の三月3日、之れが本當の上巳の節句の日である。月は弦月が夕暮の西の空に低く懸る。此の節句を太陽曆の三月3日に祝つた人もあるやうであるが、其の頃は満月を過ぎたばかりで、空の景色はサツバリ御節句に不似合ひであつた。

四月5日は清明節で、太陽は白羊宮の中央にある日。又、20日は穀雨節で、太陽は金牛宮に入る。

木星が近く迫つて來た。四月9日が對衝の日で、光輝は2.2、距離は4.45單位、即ち16,900,000里(又は66,500,000キロ)、望遠鏡で見る視半徑は41'となる。器械を持つ人は、木星表面の線條や斑點などの陰翳を見て楽しむも良からう。又、天文年鑑¹を頼りとして、木星の前後や左右に見える四つガリレオ衛星のいろんな景色を眺めるのも愉快である。

この木星の四衛星の、蝕や、掩蔽や、潛入や、表面通過などを、精密な時計に合はせて観測することは、學術上にも大切な事であつて、昔、オランダのRömerは之れによつて光線傳達の速度を發見したのであるし、其の後、遠洋航海者たちは之れを見測して海洋上でグリニチ時刻を定め、經度を知つたものであつた。最近には、此の種の観測により、地球の自轉の不規則性を検討する資料に用ゐられるやうになつた。

木星の衛星が、其の位置によつて、光輝を變動させることが無いものか？ 之れも面白い問題である。

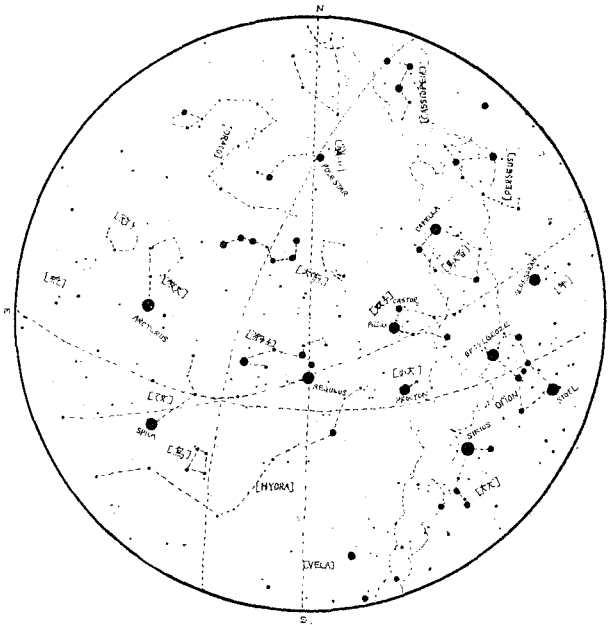
昭和九年四月の夜の天空

(恒星時 Sidereal Time 8時)

日本の中央部(京阪神地方)で

4月1日ならば午後9時 15日ならば午後8時

東京は約15分早く、福岡は約20分遅く現はる。但し時刻は日本中央標準時



II — 天 象

日 時	天 象	日 時	天 象
四月 1 8	木星と月と會合	14 13	火星と月と會合
2 0	金星と月と會合 (金星北 3° 29')	14 20	天王星と月と會合
2 20	水星西方最大離角 27° 49'	14 23	火星が合
3 13	水星が遠日點に	16 17	金星西方最大離角 46° 18'
9 6	木星が對衝	18 12	天王星が合
10 5	土星と月と會合	19 17	火星と天王星と會合 (火星 北 0° 8')
10 18	金星と月と會合	25 14	海王星と月と會合
12 13	水星と月と會合	28 11	木星と月と會合